



# 5月(弥生)おたがいさま通信

令和2年5月5日発行新生62号(111号)

「緑溢れ、花々は咲き乱れ・・・」といきたい五月晴れの5月ですね。まさに気候や自然は、美しく心地よいを時を刻んでいます、人間界はそうはいかない5月です。コロナ禍で3か月目に突入です。ゴールデンウィークは「ステイホームウィーク」ですし、まだまだ忍耐が必要なようです。とにかく皆で生き延びましょう！ スタッフも利用者様もご家族も、徹底した対策をしつつ、楽しむことを忘れないで今月も頑張って生きましょう

# DAY

4月3日にグループホーム・デイサービス合同のドライブお花見会をおこないました。コロナウイルスの影響で車を降りての合同写真しか撮影出来ませんでしたが車で安部山公園・望玄荘をドライブし楽しめました



ドライブ後の昼食楽しみに



今月もレクレーションでは輪投げ・体操に皆さん楽しく参加されてます



# HAPPY BIRTHDAY



木村八重子様  
1歳のお誕生日おめでとうございます

4月おたがいさまに新しい利用者様が入居されました  
榎村アキ子様



## 4月 避難訓練



### ちょっとコラム

コロナ、コロナで「気が滅入(MAY)る」の5月というのも困りますので、少し話題を替えましょう。5月といえば「母の日」。その由来を少し。発祥は、南北戦争時代のアメリカ。南北戦争(1861年~1865年)の最中、負傷兵の救護や衛生管理を行うため、「母の仕事の日」と名付け、敵味方を問わず地域の女性を結束させたアン・ジャービスという女性活動家がありました。そのアン・ジャービスの死から2年経った1907年5月12日。娘のアンナ・ジャービスが、母アンが生前に日曜学校の教師をしていたという教会で記念会を開催、その際、母が大好きだった白いカーネーションを祭壇に掲げたと言われてます。亡き母に白いカーネーションを贈ったアンナの行為を受け、後に「母が他界している場合は白いカーネーション」「母が健在であれば赤いカーネーション」を胸に飾るようになり、それがやがて、「母の日にはカーネーションを贈る」という習慣へ変化していったと言われてます。そして1914年、当時のウィルソン大統領が、5月の第2日曜を「母の日」として国民の祝日にしたのだとさ。めでたしめでたし^^

おたがいさまとデイサービスのんきさんは、「一期一会」を座右の銘に、ご利用者が日々楽しく暮らしていくことを第一義としております。なんでもお気軽にご相談ください  
代表 黒木みよ子 統括 石川幸江  
☎ 093-474-7732 FAX 093-474-7728  
Email otagaisama@toki-wa.jp 編集担当: カバリバラスラム



生日

